

2024/6/23(日)から1年間12回第4日曜日

# 『資本論』第三卷講座

—『資本論』の世界から現代資本主義へ—

## 講師メッセージ

『資本論』第3巻(第3部)は、マルクスの草稿をエンゲルスが編集して刊行されていますが、その考察対象は、「全体として考察された資本の運動過程から生じてくる具体的諸形態」であり、私たちが日常の意識で捉えうる様々な形態(産業資本や商人資本、利子生み資本など)での諸資本の運動に関わる諸現象が問題となります。その諸現象は、現代資本主義においては、資本主義の矛盾の発現としての恐慌や戦争、経済格差の拡大や気候変動を含む地球環境の悪化の問題と密接に関わっています。本講座では、エンゲルス編集による『資本論』とマルクスのオリジナル草稿を比較検討しつつ、現代資本主義における諸問題を念頭に置いて、第3巻(第3部)を考察します。是非ともこの講座に参加して、仲間とともにマルクス・エンゲルスの目線で、現代資本主義の問題を考えてみましょう。



講師：鳥居 伸好  
(中央大学副学長  
・経済学部教授)

6月23日(日)開講

Zoom受講可能  
後日動画配信

## ◇ 第3巻 「序言」

マルクス「主要草稿(1865年)」とエンゲルス編集

日時 6/23(日) 13:00~17:00

場所 エデュカス東京 地下会議室

参加費 2500円(学生800円)

主催 『資本論』講座東京協議会  
第三巻講座運営委員会

メールまたはFAXにて申込 ガイダンス映像無料  
地下鉄有楽町線麹町駅徒歩2分 JR市ヶ谷駅徒歩7分



# 講座概要



エデュカス東京地図

講師：鳥居 伸好（中央大学経済学部教授）

日程：2024年6月23日(日)より全12回毎月第4日曜日13:00~17:00

講座会場：エデュカス東京（JR市ヶ谷駅下車 徒歩7分）QRコード参照

※ 会館側の都合により使用出来ない場合は、代替会場となります。

テキスト：『資本論』第三巻邦訳本(原ページ付)は各自で御用意下さい。その他は講師作成の要綱・資料を配布します。

講座内容：

年	月/日	回	検討箇所及び篇・内容
2024	6/23(日)	第1回	「序言」 マルクス「主要草稿(1865年)」とエンゲルス編集
	7/28(日)	第2回	第1篇 利潤論(1) 剰余価値の利潤への転化
	8/25(日)	第3回	第2篇 " (2) 利潤の平均利潤への転化
	9/22(日)	第4回	第3篇 利潤率低下法則論(1) 利潤率の傾向的低下の法則
	10/27(日)	第5回	" " " (2) 法則と現代資本主義(内的矛盾の展開)
	11/24(日)	第6回	第4篇 商人資本論(1) 商品取引資本と商業利潤
	12/22(日)	第7回	" " (2) 商人資本と現代資本主義(産業資本、利子生み資本との諸関連)
2025	1/26(日)	第8回	第5篇 利子生み資本論(1) 利子生み資本、利子と企業者利得
	2/23(日)	第9回	" " " (2) 利子生み資本と現代資本主義(「経済の金融化」との関連)
	3/23(日)	第10回	第6篇 地代論(1) 超過利潤の地代への転化
	4/27(日)	第11回	" " (2) 地代論と現代資本主義(地代論の現代的意義)
	5/25(日)	第12回	第7篇 諸収入とその源泉 『資本論』の世界から現代資本主義へ(総括)

# 募集要項

募集人員：30名(定員60名会場使用)先着順、定員になり次第、締め切ります。  
Zoom受講できます。後日、YouTube 配信も行います。

受講資格：『資本論』に興味のある方はどなたでも受講できます。講座運営に支障をきたす方はお断りします。

受講料：30,000円(35才未満は24,000円)

振込先：ゆうちょ銀行 口座名義：トウキョウシホンロンコウザ (記号)10970 (番号)18378981

ホームページ：『資本論』講座東京協議会 <https://sihonron-tokyo.net/>

申込方法：下欄の「参加申込書」に記入の上、下記方法でお申込み下さい。(郵送はありません)

Eメール：shihonrontk2@gmail.com

FAX：03-6279-0016 (タシロ)

キリトリセン

## 2024『資本論』第三巻講座 ガイダンス本講座 参加申込書

申込日 月 日

ふりがな				年齢	メール アドレス		
氏名	男	女					
住所	〒 -			才代	TEL	加入	
						携帯	
該当箇所に○	ガイダンス	本講座	会場	Zoom	受付	／ 支払	